



本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



春の満開が楽しみです！



西区内には、43の公園に愛護会があり、そのうち31公園で花植えが実施されています。

ここ最近では、土木事務所と協働で実施している公園でも、愛護会と一緒に花の配置から植え付けまで一緒に考えます。秋は花苗のほかに、チューリップなどの球根も植えるので、花と花の間隔が広いところがありますが、春には満開の花壇になるので、みなさんで大切に育ててくださいね。



境之谷公園



軽井沢公園



南軽井沢公園



浅間台みはらし公園

どの愛護会も、花植えは手慣れたもので楽しくあっという間に終わってしまいます。しかし、きれいな花壇を少しでも長く楽しむためにはこれからは肝心で、水やりや、花がら摘み、雑草取りなど、大変な作業ですが、これらのお手入れがしっかり出来ると、きれいな花壇が維持できます。

花植えをする前に、土木事務所の職員で地拵えをしている公園では、その時の花壇の状況で、お手入れの差が出ているのが見受けられます。水やりや日当たりの影響で、花が枯れてしまった花壇も多くあります。また、雑草が多く花が隠れてしまっている花壇もあります。

昨年の夏は猛暑が続き、愛護会の活動自体が大変だったと思いますが、そんな中でも丁寧に雑草を抜いて、秋の植え替えまできれいな花壇を保ってくださった愛護会が見られました。



当番制を取り入れ、協力して雑草取りを実施していたと言う「北軽井沢第二公園」の花壇は、職員からも絶賛でした。



気づいた時、すぐに雑草取りをしていた「浅間町三丁目公園」の花壇は、溢れるほどの大きな花が咲いていました。



大新田公園に新しい花壇が完成

12月6日(火)に大新田公園にて「花壇づくり講習会」が実施され、横浜市環境創造局支援班の職員の指導を受けて、愛護会メンバー10人が参加して新しい花壇を作成しました。

男性陣が、かすがいを打つ力仕事、女性陣が花の配置を考える、耕耘した後の石や根っこ取りは協力して、最後はみんなで植え付けました。



横浜市公園愛護会表彰式

おめでとうございます

2023年11月15日、神奈川県民ホールの小ホールを会場に、山中市長も参加され、華やかな表彰式が開催されました。

西区では、団体表彰を「宮崎町公園愛護会」が受賞されました。

宮崎町公園愛護会は、令和3年度に松川会長が、10年継続して会長を務められたことで、個人表彰も受賞しています。👏👏👏

会長ご夫妻を中心に活動を継続していただき、「中低木の管理講習」などに意欲的に参加され、公園内のアジサイなどの剪定もしています。

年2回、土木事務所が提供する花苗は、植栽を利用してきれいに植えられ、大切に育てられています。

小さな公園ですが、近隣の保育園児たちも利用しており、花が楽しめる公園になっています。

これからも元気に、活動を継続していただけると嬉しいです。



【所長、係長と笑顔で記念撮影】



【手際の良い剪定の様子】

令和6年は「西区制80周年」



2024年は、西区が誕生して80年の記念の年になります。

そこで西土木事務所では、80周年の記念イベントの一環として、「西区の公園に区の花」スイセン“を植えよう！”と球根を購入し、11月下旬から始まった秋の花植えの際に、愛護会の協力を得て植え付けを行いました。これから配布する愛護会もありますので、ご協力をお願いいたします。

スイセンは、区のキャラクター“にしまろちゃん”に合わせて黄色の花を選びました。今までは白いスイセンが多かったのですが、2月頃からたくさんのスイセンが芽を出し、黄色い花を咲かせます。スイセンを植えた場所には、看板を設置して利用者みなさんにもアピールしています。



ミニスイセン

「テータテート」



浜松町公園



宮崎町公園



背の高い

「ピンパネル」

また戸部公園には、西前小学校の3年生の児童が、「花壇で80周年をお祝いしよう！」と題し、駐輪場横の植栽に新しい花壇を作成しました。

雑草だらけだった場所を自分たちできれいにし、その後土木事務所の整備班の力を借りて耕耘し、土や肥料を混ぜて整地しました。最後に自分たちで考えたデザインのとおり、スイセンで80の花文字になるように植え付けました。

西区内の公園で、毎年たくさんのスイセンが咲き続けることを願っています。



球根は植えているので、現在中央は何もない状態で、咲くのが楽しみ！

